

生きる。みそ汁。

いた昆布と、自分で削ったかつお節でしっかりとだしを取り、手際よくみそ汁を作ります。

「小学校2年生のとき、みそ汁を作れない時期がありました。その時はすぐに体調を崩していましたが、みそ汁を食べている間は、かぜをひくこともありません。きちんと食べることは大事だなと思います」。

「あなたは子どもに何を遺せますか」と題し、全国各地で講演を行う信吾さん。「人がいつどうなるかわからない、誰にもわかりません。だから、日々子どもに何を残せるか意識して、何気ない日常を大切にしてほしいということを伝えていきます」と話します。

「『食』は命に直結しています。食べることをおろそかにすることは、生きることをおろそかにすること。生きることを大切にすれば、『食』を大切にする必要はあるんです」

安武さん一家の言葉と行動は、現代の「食」に対する一つの答えを示してくれているのかも知れません。

（特集「食」のチカラは「人」のチカラ）

取材・編集／吉田翔平

やすたけ ちえ 安武 千恵 さん

Profile

昭和50年生まれ。大学院で声楽科を修了後、音楽教諭に。がん闘病中にブログ「早寝早起き玄米生活」を立ち上げる。平成20年7月11日死去。
HP <https://plaza.rakuten.co.jp/cmbird7/>

やすたけ しんご 安武 信吾 さん

Profile

昭和38年生まれ。宮若市出身。各地で記者を経て、現在、西日本新聞社販売局企画開発部販売員兼編集局編集企画委員会委員として勤務。その傍ら、全国各地で講演を行う。



book | 【町立図書館にも蔵書】



▶ はなちゃんのみそ汁

安武信吾・千恵・はな／著者
文藝春秋／発行所



▶ 絵本 はなちゃんのみそ汁

安武信吾・千恵・はな／原作
魚戸おさむ／文・絵
講談社／発行所

▲安武さん一家の日々をつづった「はなちゃんのみそ汁」は、平成27年には映画にもなりました。

©2015「はなちゃんのみそ汁」フィルムパートナーズ